

事業所名

アソベル磐田

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

2月

25日

法人（事業所）理念	1 障害という既成概念をなくすこと 2 決められた教育よりも共育を 3 一人ひとりの個性を最大限引き出すこと（常にチャレンジ）													
支援方針	全職員が子ども達それぞれが持つ特性を理解し、それに合わせた細やかな支援を行っていきます また将来に向けた必要不可欠なソーシャルスキルを身に付けられるよう支援します													
営業時間	平日	9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	（送迎範囲については応相談）	
	休校日	8	時	30	分から	17	時	30	分まで					
支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	子ども達が健康に留意し、基本的な生活スキルの習得・生活リズムの形成において自立できるよう日々取り組んでいきます ・手洗い・うがい、衣服の着脱、身だしなみの整え方、食事、排泄など個々の状況に合わせ支援します ・毎日の予定を可視化し、それに沿って活動に参加できるよう支援します。また室内環境を整え、片付けがしやすいよう空間の工夫を図ります ・おやつクッキングを行い、食に対する興味・関心の幅を広げ、またお手伝いをする事で調理の経験ができるよう取り組んでいきます												
	運動・感覚	体操や遊びの中で、運動機能、手先の巧緻性、バランス感覚、力の強弱、距離感など様々な身体感覚・感触に触れ、それらの成長を支援します ・理学療法士によるリハビリプログラムの実施をはじめ、バランス体操、ダンス、作業・制作活動、公園遊び、体育館遊び、水遊びなど様々なレクリエーションを行っていきます ・個々の持つ課題に対しアプローチできる取り組んでいきます ・活動の中で姿勢保持による筋力維持を図ります												
	認知・行動	子ども達の認知特性に合わせ、どのような環境設定・支援方法が良いかを考え、実践していきます ・ソーシャルスキルトレーニングを紙芝居などで示し、様々な状況について考えられるように支援していきます ・個々の課題に向き合う姿勢を持てるよう支援します ・年齢が上がるに従って心身の変化、環境への適応など複雑な課題に直面する子どもたちへの支援において、感情のコントロールが出来るよう様々な方法・練習を行って支援していきます												
	言語 コミュニケーション	“自身の思いを表現する”事を中心に自身や他者を大切にできるコミュニケーションを出来るよう環境作りと併せ支援します ・絵カード、マカトンサイン等個々に合う方法を考え実践していきます ・情報処理、コミュニケーションの難しさから生ずる行動への対応について予防策などを考え支援します ・日々の挨拶や会の司会や発表の機会を提供し、話す力・聞く力を身に付けられるよう支援します												
	人間関係 社会性	順番や役割などの『ルール』や『挨拶』『礼儀』『謝罪』『感謝』など社会生活で必要とされるスキルを身に付けられるよう支援します ・集団活動を通して起こり得る様々な人間関係を知り、自他共に納得できる行動を選択できるように一緒に考え実践していきます ・自他の“感情”を考えられるよう支援します ・自身の気持ちのコントロールを練習します。ストレスが強い状況の際には、子どものペースに合わせて関わり、そのストレスを適切に自己解決する方法を一緒に考えていきます												
家族支援	・送迎時等に学校や家庭での様子を共有する時間を設けます ・常に家庭との連携を取りながら、要望にお応えし、面談の場を設けます ・定期的な面談を通して、日頃の様子や課題について保護者と話し合い、子どもたちの成長を一緒に見守ります							移行支援	・就労支援施設等の見学などから情報を得て支援に取り入れていきます ・工場見学等もレクリエーションに取り入れていきます					
地域支援・地域連携	・学校や福祉サービスと連携し、包括的な支援が出来るよう体制を整えます ・図書館・体育館の利用や商業施設での買い物、公共交通機関の利用などの体験等を通し、地域での生活方法を知る事が出来るよう支援します							職員の質の向上	・勉強会や研修に参加し、職員が積極的に学べる場を整えています ・施設間で連携を取り、支援についての話し合いの場を設けます ・月1回、全職員対象の研修を行います ・ケース会議や支援のフィードバック等で情報共有を図り、支援の統一化を図ります					
主な行事等	・法人内合同行事：アート展、農福連携、事業所交流イベント等の実施 ・季節行事：お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、節分、お誕生会等の実施													